



国立国際
医療センター

国府台

International Medical Center of Japan

発行人 〒272-8516 千葉県市川市国府台1-7-1
国立国際医療センター国府台病院長 松枝 啓
TEL:047(372)3501 FAX:047(372)1858



国府台病院の近くには里見公園があります。この公園は江戸川沿いの台地にある洋式庭園です。園内には江戸川区小岩から移築された北原白秋の旧宅「紫烟草舎」があります。また園内に石垣が残る国府台城は滝沢馬琴作『南総里見八犬伝』のモデルとされています。

園内には桜のほかにバラ園、藤棚、梅林、モミジ林があり四季折々の植物が楽しめます。

国立国際医療センター新病棟& 肝炎・免疫研究センターについて……………	2
新任医師のご挨拶…………… ・麻酔科&ペインクリニック外科 ・リウマチ科	3
栄養管理室の紹介……………	3
栄養一口メモ……………	3
街に出た看護の日イベント……………	4

国府台病院の新病棟が 平成22年度に完成!



国立国際医療センター新病棟&肝炎・免疫研究センター
(平成22年度完成)



肝炎・免疫研究センター（右側）は、鉄筋コンクリート造地上5階建て、高さ25m、肝炎と免疫に関する研究室を有する、建築面積1,175.82㎡、延床面積4,951.92㎡の建物です。

新病棟（左側）は、鉄筋コンクリート造地上5階建て、高さ21.5m、一般6個病棟300床を有する建築面積3,346.21㎡、延床面積12,689.34㎡の建物です。

オーダーリングシステムの開始について

(外来受付の方法が変わります。)

医事専門官 藤平 達朗

当院では、平成21年6月22日よりオーダーリングシステム（コンピューター管理システム）をスタートします。これに伴い、外来の受付方法が変わります。

これまでは、予約患者さんにつきましては、各診療科外来へ直接行って手続きをさせていただいておりましたが、オーダーリングシステムの導入により、原則すべての患者さんに、自動再来受付機により受付をしていただくこととなります。（一部自動再来受付機を使用しない場合もあります。）

自動再来受付機にて受付をされると、受付票が発行されますので、この受付票を各診療科外来窓口へお出し下さい。自動再来受付機での受付開始時間は、午前8時からの予定です。

初めてご来院された患者さんや、初めて受診される診療科の場合などは、初・再診受付窓口へお越し下さい。

自動再来受付機で使用する新診察券（磁気）への変更につきましては、5月29日までの平日午前8時30分から午後4時までは8番窓口（薬剤部前）、午後4時から午後5時15分は1番窓口にて発行手続きを行っています。新診察券（磁気）への変更がまだお済みでない場合は、出来るだけ早い時期にご変更の手続きをお願いいたします。

なお、変更に当たりましては、現在お持ちの診察券（紙）又は予約券をお持ち下さい。

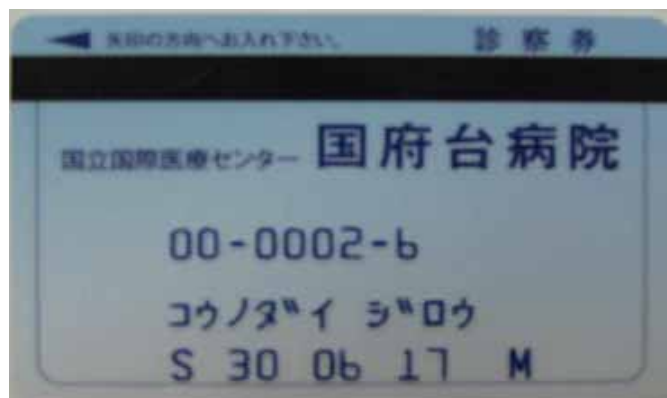
現在、当院では全職員をあげて、6月22日のオーダーリングシステムが順調にスタートするよう準備を進めています。

しかし、スタート当初は、コンピュータ操作への不慣れな点などもあり、患者さんにはご迷惑をおかけすることもあるかもしれませんが、何卒ご理解とご協力をよろしく願い申し上げます。

【オーダーリングシステムとは？】

オーダーリングシステムとは、診療の現場で、医師や看護師が直接パソコンを操作し、処方や検査などのオーダ（従来の処方箋や依頼伝票にあたるもの）を入力するシステムです。

入力されたオーダ内容は、薬剤部門や検査部門などの関連部門に決められたタイミングで伝達されるとともに、医事会計にも利用されます。



新任の挨拶



(麻酔科医長 齊藤 理)

本年より、当院に着任しております。麻酔科はあまり馴染がない、とおっしゃられる方も多いと思いますが、手術の麻酔の他に、痛みのある方の治療（ペインクリニック）も行っております。

がんの痛みや苦しみを緩和することのお手伝い（緩和医療）もさせていただきます。よろしくお願いいたします。



(リウマチ科医長 金子 礼志)

リウマチ科医長に赴任しました金子礼志（ひろし）と申します。順天堂大学浦安病院、東京歯科大学市川総合病院（非常勤）でリウマチ・膠原病診療をしておりました。臓器にとらわれない一般内科診療もこころがけます。どうぞよろしくお願いいたします。

栄養管理室の紹介

栄養係長 鈴木 知子

栄養管理室は、患者さんを中心としたチーム医療の一翼を担う部門として、栄養管理計画に基づく食事の提供と栄養食事指導の実践をとおして診療へ貢献することを基本理念としています。

栄養管理室のスタッフは管理栄養士5名、調理師8名、事務官1名。お食事は、病態に合わせ全20食種をご用意しています。

そして常食と軟菜食をお召し上がりの方には週3回、複数（選択）メニューをご利用頂けます。

また、お正月やひな祭り、こどもの日等々には手作りカードを添えて季節感を楽しんでいただける食事になっています。今年に入ってからではデイケアご利用の方を対象に、昼食の提供も始めました。

栄養食事指導では疾病に関わる食事の疑問や不安を一緒に解決し、個々に合ったきめ細かなサポートをしています。入院中であればベッドサイドへ伺うこともしています。個人指導のほかに、集団指導ではメタボリック症候群の方にも受けていただきたい糖尿病教室も開催しています。

ご希望の方はお気軽に主治医、看護師までお申し出ください。

<メニューの一例：チャーシュー麺>



<個人栄養食事指導風景>



栄養一口メモ



【グリーンアスパラガス】太陽の光りを浴びてすくすく伸びるグリーンアスパラ。シャキシャキの食感と自然な甘みが人気です。旬は春から初夏。アミノ酸の一つで新陳代謝を促すアスパラギン酸が豊富です。疲労回復やスタミナ増強に効果があります。その他にも、高血圧や動脈硬化予防に効果があるルチン、βカロチン等も多く含まれています。

●簡単おいしい知恵袋 ①食べやすい長さに切って焼く。又はラップをかけて電子レンジで1～2分。温かいままでも冷たくしてもおいしく召し上がれます。②お好みでマヨネーズやかつお節、醤油をかけます。*注）たっぶりの湯で茹でるとおいしさを損失してしまい、色も悪くなります。少なめの湯で蒸す感じで茹でましょう。

街に出た看護の日イベント

副看護師長 平野 真美

5月12日火曜日、晴天の中、市川駅南口ザ・タワーズ・イーストの1階スペースにて、看護の日のイベントが盛大に行われました。

今年度は初の院外での開催という状況で、スタッフ一同地域のみなさんが参加してくれるのかドキドキしながら会場に向かいました。会場では身長・体重・血圧・体脂肪・骨密度の測定、メタボリック症候群の相談・医師・看護師・薬剤師・栄養士・放射線技師の各種専門職による相談、当院の各部署のPRポスター展示を行いました。どのコーナーも大盛況でした。私は駅前でのパンフレット配布と測定コーナーを担当しましたが、地域の皆さんと笑顔で交流でき、院外での開催への不安はいつの間にか消えていました。

約150名の地域の皆さんが参加してくださり、スタッフ一同笑顔で病院に帰ることが出来ました。

ご参加くださった地域の皆様に、この場を借りて御礼申し上げます。

